

【0046・NPO 環境市民の視聴覚資料】

資料群概要

作成主体：NPO 法人環境市民

資料群名称：NPO 環境市民の視聴覚資料

年代：1986年—2007年

要約：NPO 環境市民で収集・作成してきた環境問題に関する集会・研究会・放送番組などの映像などからなる。

総量：2箱（媒体別でVHS 83本、DVD 2本、計 85本）

受入番号：0046

言語：日本語・ドイツ語

資料群の管理と利用に関する情報

出所：NPO 環境市民の視聴覚資料（以下、本資料群と略記）は、2012年1月10日に認定特定非営利活動法人（NPO法人）環境市民（以下、環境市民と略記）より法政大学旧サステイナビリティ研究教育機構環境アーカイブズ資料公開室（現大原社会問題研究所環境アーカイブズ）に「寄託」されたものである。本資料群は環境市民が設立された1992年7月以降、環境市民自身が制作した環境市民活動の様相や、それに関する報道のほか、研究・学習のための環境問題に関する映像資料などを収集したものである。

他機関所蔵情報：資料群には京エコロジーセンター 館内上映ビデオがあり、当資料は京エコロジーセンターにて公開されている。

京エコロジーセンターホームページ <http://www.miyako-eco.jp/>

関連する資料群：環境アーカイブズ所蔵の資料として、環境市民から寄託された関連文書資料（0045・NPO 環境市民の資料）がある。

利用の形態：デジタルコピー（DVD）での閲覧

整理方法についての情報：当資料はダンボール箱2箱で搬入され、寄託者へのデジタルデータの引き渡しのため、デジタル化を優先した。その後1媒体1ファイルを基本としてファイル目録のみを作成した。まず京エコロジーセンターでの公開映像など一部資料と目録を公開し、今後他の映像についても順次公開する。

引用する場合の表記方法：NPO 環境市民の視聴覚資料、受入番号 0046、各ファイル番号、法政大学大原社会問題研究所環境アーカイブズ

利用制限：利用目的は報道・批評・研究および教育利用とし、環境アーカイブズの視聴覚ブース内での視聴か、学内での授業利用が望まれる。

作成主体についての情報

環境市民は、政党や宗教団体、企業などから独立した NGO（非政府組織）である。1992年、ブラジルのリオデジャネイロで地球サミット（国連環境開発会議）が開かれた年に京都で誕生した。地球規模の環境問題を視野に入れ、地域で実践活動を行い、戦略的な行動提案をできる環境 NGO として活動を展開している。

環境市民では地球環境問題を引き起こす、人々の生活と経済活動の基盤となっている「地域」を変えることを活動の主眼を置いている。たとえば森林問題といった一つの問題だけではなく、複数の環境問題や経済、社会的公正などの側面も含めて総合的に取り組んでいる。また研究調査、実践活動で培った経験、知識をもとに、行政や企業などに対し、提言なども行っている。

環境市民ホームページ <http://www.kankyoshimin.org/>

資料群の内容

主な内容は、京エコロジーセンターの館内上映ビデオ、環境首都コンテストやグリーンコンシューマセミナー、エコ修学旅行など環境市民の活動を映したもの、水俣などの地域の訪問を映したもの

シリーズ記述とボックスリスト

本資料群はシリーズ分けを行っていない。